

令和4年1月27日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「国家資格「公認心理師」試験合格者に対する生活安全部長賞表彰について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和3年度警察官採用募集活動の取組結果について

警務部から前記事項について、「警察の魅力をアピールするため、YouTube等のSNSを活用した警察活動の広報やオンライン説明会の開催、また、受験者数の多い高校への訪問等、様々な警察官採用募集活動を実施した。今後も優秀な人材確保のため募集活動を推進していく。」旨の報告がありました。

公安委員から「受験申込をしたにも関わらず受験しない者がいるのであれば、試験までフォローしてはどうか。少子化で、企業等と良い人材の獲得競争が激しくなってくる。良い人材を獲得するためには、警察の熱意をどう伝えるのか工夫が必要になる。一部の企業は、採用説明会に保護者出席を可としているようなので、そのようなことも検討してはどうか。」旨の意見がありました。

(2) 沖縄県警察の退職管理について

警務部から前記事項について、「定年退職後の多様な働き方を提供するため、組織で退職管理を行っている。」旨の報告がありました。

公安委員から「組織で退職者の生活を支えるという意味で管理するのは、とても大切である。警察職員が持つ特殊な技能や多くの経験、また、組織にどんな人材がいるのかについて、一般の企業は知らない可能性があるので、組織の管理面からもアピールの方法を考えて、企業に周知してもらいたい。」旨の意見がありました。

(3) 国家資格「公認心理師」試験合格者に対する生活安全部長表彰について

生活安全部から前記事項について、「少年警察を担当する職員が、国家資格である公認心理師を受験し、県警察で初めて4名が合格した。通常業務を行いながら、スキルアップを図った功績に対して、生活安全部長賞を授与した。」旨の報告がありました。

公安委員から「新聞記事を読んで、頼もしいと感じた。沖縄の子どもたちは、貧困やネグレクト等の問題から非行に走りやすい状況があるので、心理師の資格を持つ職員の活動はとても大きいと思う。今後の活躍を期待している。」旨の意見がありました。

(4) 令和3年中の水難事故発生状況(暫定値)について

地域部から前記事項について、「令和3年中の県内における水難事故の発生件数は、暫定で94件となり過去最多となっている。スノーケリング、魚とりでの事故が多く、死者数は全体の半数以上を占める。」旨の報告がありました。

公安委員から「観光立県であり、海が魅力の沖縄なので、水難事故をどう防ぐのかももう一歩踏み込んだ対策をお願いしたい。観光客だけではなく、県民の事故も多いので、県民に特化した広報を検討する必要があるのではないか。特に、スノーケリングは皆簡単に使えると思って、沖に出て溺れてしまう。危険という注意喚起も必要だが、それだけではなく、道具の使い方や注意すべき点等を発信する広報も検討してはどうか。」旨の意見がありました。

(5) 令和3年中の捜査支援室の取組状況について

刑事部から前記事項について、「捜査支援室への要請は年々増加し、令和3年は前年に比べ200件近く増加した。重要犯罪や同一手口による連続事犯等を対象に、警察署に支援室員を派遣した。」旨の報告がありました。

公安委員から「素晴らしい成果を挙げていることを評価したい。捜査支援を活用する捜査は魅力的で、もっと外向けにアピールすれば、警察の魅力が増すと思う。今後も様々な分野に活用して事件の解決に結びつけていくことと併せて、人材育成にも力を入れていただきたい。」旨の意見がありました。

(6) 警察庁長官賞の受賞について

交通部から前記事項について、「貨物配送中の車両に係る駐車規制の見直しを推進したことが評価され、警察庁長官賞を受賞した。」旨の報告がありました。

公安委員から「規制することと緩和することは、どちらも時代の流れや状況に合わせていくべきであり、とても大事だと思う。年々、ニーズや状況は変化していくので、今後とも定期的な見直し、さらには柔軟な対応をお願いしたい。」旨の意見がありました。

(7) 令和3年中の尖閣諸島情勢について

警備部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「世界には緊迫した状態が続いている地域もある。不測の事態が起こらないように、十分に気を付けながら警戒していただきたい。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「先日開催された警察署長会議は、無事終了した。今年も、組織としての機能を最大限に追求していきたいと考えているが、その要となるのは個々の職員、それから警察署、警察本部である。皆で知恵を出し合い、協力しながら業務を推進してまいりたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(9件)

運転免許試験課

- ・ 沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例(案)について

警備部

- ・ 警備情勢について

生活安全企画課

- ・ 沖縄県風俗案内業の規制に関する条例の一部を改正する条例(案)について

少年課

- ・ 沖縄県青少年によるテレホンクラブ等営業の利用を助長する行為等の規制に関する条例の一部を改正する条例(案)について

監察課

- ・ 監察関係報告

広報相談課

- ・ 法定苦情の調査結果及び回答案について
- ・ 保有個人情報部分開示決定に対する審査請求への対応について

地域課

- ・ 沖縄県公安委員会事務専決規程の一部改正について

総務課

- ・ 補佐室関係業務調整

4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について